

平成16年度予算の公表

▼介護予防・生きがい活動支援事業（806万円）
：介護保険対象以外の人

▼高齢者等の生活支援事業（631万円）：高齢者等に対して寝具乾燥消毒サービス、外出支援サービス、高齢者配食サービス事業等を行います。

▼生きがい公社活動支援事業（419万円）：生きがい公社の運営及び法人化促進に対し助成を行います。

▼環境衛生対策事業（376万円）：ゴミゼロ運動や栗山川ボランティア、小学校を対象とした環境美化モデル校事業等を実施します。また、環境保全意識の高揚を図るため町内の自然観察会等を行います。



自然観察会

に対し、要介護状態への進行を予防するため、デイサービス及び短期入所事業を実施します。

▼健康づくり推進事業（1,072万円）：結核検診、乳児・1歳6ヶ月児・3歳児健診、2歳児歯科検診、妊婦健康診査を行います。また、健全な母性育成のため妊産婦の訪問指導を行います。

▼次世代育成支援対策事業（132万円）：次世代育成支援対策のための集中的・計画的な取組みを推進するため、子育てに対する地域行動計画を策定します。

▼放課後児童健全育成事業（697万円）：前年度に建設されたひかり児童クラブを充実させて、放課後・学校休校日等に安心して子供を預けられる環境を整備します。



ひかり児童クラブ

▼生活路線バス運行事業（730万円）：公共交通機関整備の一環として引き続き日吉線、栢田浜線運行バスに対して補助を行います。

▼道路改良事業（2億2,915万円）：本年度は、次の各路線の道路改良を行います。

町道0101号線（篠本）
町道0102号線（傍示戸）

町道0102号線（宝米・新井）

町道0106号線（宮川）

町道0106号線（五ノ神）

町道0107号線

（桑郷・西高野）

町道0110号線（白磯）

町道0206号線

（小田部・富下）

町道2258号線（原方）

▼舗装修繕事業（859万円）

町道0105号線（橋場）

町道0108号線（入）

特別会計

国民健康保険特別会計

・国民健康保険は、加入者の病気やケガなどの治療に備え、国保税を負担しあう相互扶助の制度です。歳出のほとんどは保険給付費ですが、保健事業として生活習慣病健康診査や短期人間ドックの助成なども実施しています。

老人保健特別会計

・老人保健制度は、75歳以上の方と65歳以上で障害認定を受けている方を対象に疾病の予防から治療、機能訓練に至る総合的な保健事業を実施する制度です。ほとんどの方は、個人負担1割ですが、収入によって2割負担の方もいます。

介護保険特別会計

・第2期介護保険事業計画に基づき、事業の円滑な運営を図るべく予算編成しました。介護保険事業計画は5年を1期として策定、3年ごとに見直しが行われ平成16年度は計画作成準備期間に当たりますので、65歳以上の方々を対象に介護サービス

ス利用意向調査を実施し、利用者の意向を的確に計画へ反映させられるよう進めていきます。介護保険制度も定着し、サービス利用も増加傾向にありますので、引き続き地域の要介護者等のニーズにあった適切なサービスが提供できるよう、サービス基盤の整備を図ってまいります。

食肉センター特別会計

・最近の食肉情勢は、米国でのBSE発生による牛肉輸入停止、鶏インフルエンザの国内外の発生、食肉偽装の発覚などにより食の安全性と衛生管理のあり方への関心が一層高まってきており、同時に食肉センターの果たす役割も益々重要となつてきております。このような中、平成16年度は枝肉カット処理室と事務室の整備を行います。これらの整備にあたり、起債の導入を図り財政計画に大きな狂いが生じないよう予算編成をいたしました。引き続き経費の節減、合理化に努め安定した経営を図ってまいります。